

●活動目的

1. 安定した学校運営のために学生を確保する。
2. 看護師国家試験・助産師国家試験の合格率 100%を目指す。
3. NHO 病院の看護師確保に貢献する。

●活動状況

1. 安定した学校運営のために学生を確保する。

1) オープンスクール実施状況

実施日	参加人数	公開講座演題
第1回：7月23日(祝・木) 午前	看護学科：32名 助産学科：10名	<看護学科> 第1回・第2回 「呼吸の観察をするには・・・」
第2回：7月23日(祝・木) 午後	看護学科：33名 助産学科：11名	<助産学科> 第1回・第2回 「超音波で胎児を見てみよう」

2) 高校訪問実施状況

岡山県、広島県、香川県、愛媛県の高等学校、46校を訪問し、学校の説明を実施。

3) 入学状況

a) 看護学科

() 男子再掲

年度	一般入学				特別推薦 入学者	一般推薦 入学者	社会人 入学者	入学者 合計
	応募者	受験者	合格者	入学者				
平成30年度	158 (9)	156 (9)	87 (7)	35 (5)	22	51 (3)	3	111 (8)
平成31年度	153 (13)	151 (12)	91 (5)	31 (1)	22	47 (2)	2	102 (3)
令和2年度	155 (12)	151 (11)	107 (7)	39 (4)	14 (1)	40 (2)	1	94 (7)
令和3年度	129 (10)	128 (10)	90 (5)	34 (2)	19 (1)	26	3 (1)	82 (4)

b) 助産学科

年度	一般入学				特別推薦入 学者	社会人推薦 入学者	入学者 合計
	応募者	受験者	合格者	入学者			
平成30年度	36	35	5	5	8	3	16
平成31年度	22	22	6	6	7	3	16
令和2年度	23	23	9	7	5	1	13
令和3年度	40	40	7	5	5	2	12

2. 看護師国家試験・助産師国家試験の合格率 100%を目指す。

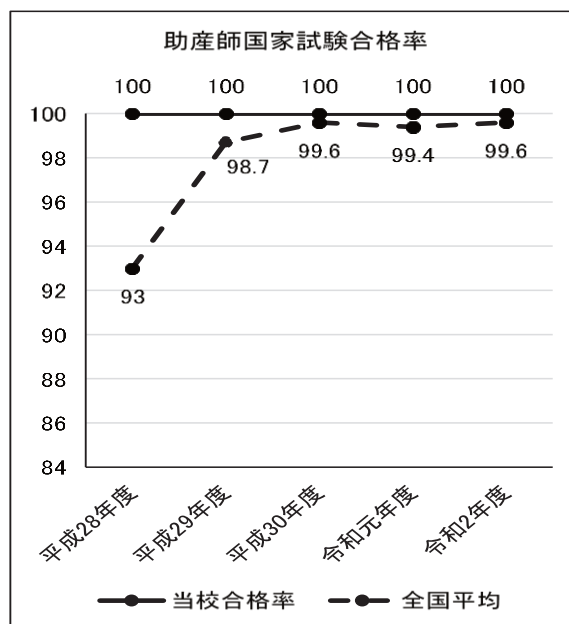
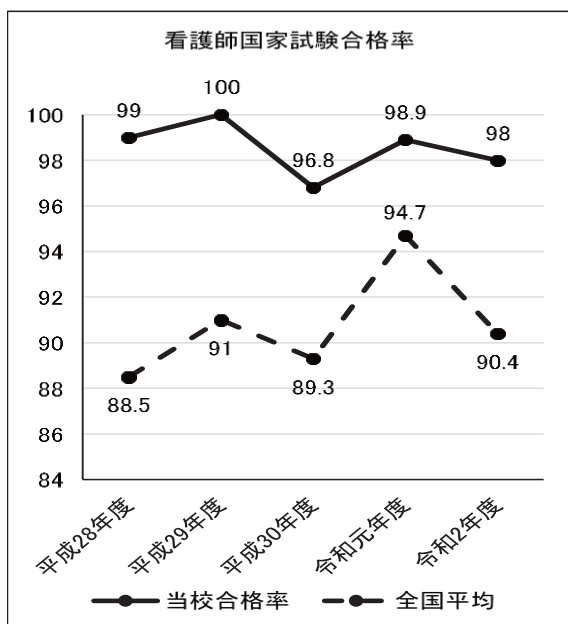
1) 国家試験対策

看護学科：1年次から国家試験に向けての学習方法について指導を実施。学生の学習状況に応じて段階的に、模擬試験や国家試験の過去問題を実施。3年次には、特別講義、業者による国家試験対策講義を実施し、チューター制での学習や学生の成績に応じた強化学習対策で学生を支援。

助産学科：実習終了後から、国家試験対策を強化し、模擬試験や国家試験の過去問題を実施。

2) 国家試験合格状況

a) 看護学科



3. NHO 病院の看護師確保に貢献する。

1) 進路指導状況

看護学科: 1 年次から NHO 病院の特徴を説明しながら個別指導を実施。2 年次は、NHO と中国四国グループ看護師募集のパンフレットを配布して説明。NHO 関連の学会、中国四国グループ内の病院説明会への参加の機会をつくり、3 年次の最終決定まで進路面接を実施。

助産学科: 入学時には、進路をすでに決定しているため、進路の迷いのある学生には、NHO 病院の特徴を説明しながら個別指導を実施。

2) 就職・進学状況

a) 就職・進学状況(看護学科)

年度	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
就職・進学先										
岡山医療センター	55	58.5	48	44.0	37	38.2	42	45.1	39	39.8
他国立病院機構病院	20	21.3	25	23.0	19	19.6	20	21.5	26	26.5
ナショナルセンター	0	0	0	0	1	1.0	0	0	0	0
官公立病院他	9	9.6	26	23.9	27	27.8	21	22.5	22	22.5
進学	9	9.6	9	8.2	9	9.3	9	9.8	7	7.1
その他	1	1.0	1	0.9	4	4.1	1	1.1	4	4.1
合計	94		109		97		93		98	

b) 就職状況(助産学科)

年度	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
就職先										
岡山医療センター	5	31.3	4	25.0	3	21.4	4	26.7	4	30.8
他国立病院機構病院	6	37.4	8	50.0	5	35.7	8	53.3	7	53.8
官公立病院他	5	31.3	4	25.0	6	42.9	3	20.0	2	15.4
合計	16		16		14		15		13	

●研究業績

1.論文発表

看護部長による看護師のキャリア発達につながるローテーションの決定と支援
鳩野みどり

日本看護管理学会誌 22～3 ページ

2020年8月19日